

事業実績書

団体名	おおどのコミュニティ協議会
-----	---------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

働くところがあり、心豊かに暮らし続けることができるまちづくり

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	連携強化とつながる活動の推進		
	事業名	地域情報の発信と広報活動事業	決算額	624,773円
		地域コミュニティ推進事業(つながり)	決算額	181,406円
②	視点	地域の地縁の輪づくり事業		
	事業名	つながる大殿七夕ちょうちん	決算額	93,619円
③	視点	安心・防災意識を高めよう		
	事業名	地域の見守り活動事業	決算額	25,438円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
<p>① 各町内会をはじめ各団体との連携強化や情報共有を図るため、「チーム大殿」の視点での広報紙の一元化をし「地域情報みんなのおおどの」として発行及びホームページの定期更新に努めた。地域の皆さんの意見を拾う取り組みとして、やまぐち元気・未来トークへの意見を募集。広報紙を通じた地域コーディネートとの在り方を引き続き模索していく。</p> <p>研修事業では、①庭木の学校(5月、10月)実施。4年前から実施している「大殿マイスター検定(庭木の管理編)認定試験も続けている。②里山の学校(11月)を実施。山登り初心者向けに企画した。皆で声を掛け合い片道1時間かけて象頭山へ。③ボランティアの学校を今年初めて開催(8月、12月)私たちの考える大殿型ボランティア活動とはどんなものか、共通認識し、気軽に取り組み参加できるような地域にしていきたい。消防出初式視察研修を計画していたが、昨年引き続き中止となった。</p>	◎
<p>② 地域の伝統文化(祭り)を通して地縁の強化を図るため取り組んできた「2022つながる大殿七夕ちょうちん事業」は、今年度は実行委員会の方針のもと、町内会のちょうちんを復活させた。また、「お家で軒先ちょうちんを飾ろう」と呼びかけた。軒先ちょうちん100セットの協賛をいただいた。飾った写真を送ってもらいHPで発信した。地縁の復活を検証しながら持続可能な事業運営を模索していく。</p> <p>また、地域への愛着を深めてもらう事業として、「地域のお宝学習会」を実施。大殿の歴史や魅力について学んだ。1月には「山口総鎮守・今八幡宮の歴史」、小方礼次宮司より講演をしていただいた。地域のお宝(歴史、文化、祭り)を再発見し大殿地域の魅力を広めていきたい</p>	◎
<p>③ 「地域見守り活動事業」は、見守り関係団体懇談会をあんぜん部会と大殿小学校PTAとの共催で開催し5年目を迎えた。今年も18団体が集まり、8月は「通学路の合同点検実施、登校時の見守り立哨実施状況、今後の活動について意見交換をした。12月は、山口県警交通課交通総務課の方に「ボランティアが実践する交通安全見守り」と題して講演をしていただいた。自動車を運転する方も危険を感じる。電柱が出ている細い道路は通行に注意が必要。視野をさえぎる物が案外多くある、などの意見が出た。今後の取り組みについて「地域ぐるみ」という視点で考えると、お互いの活動を理解し、関係性を深めることが、より円滑な見守り活動につながっていくと期待して実施する。</p>	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第5期大殿地域づくり計画の2年目にあたり、コロナ禍での会議の持ち方を模索しながら、各部会の年間事業予定に沿って会議を開き、皆で協力し事業を進めることができた。新規事業として、学校シリーズ:ボランティアの学校を開催することができた。

専門部会(あんぜん部会・やすらぎ部会・にぎわい部会)と運営委員会の位置づけとして、

- ・専門部会は、地域課題一つ一つの視点を明確にしてその解決策を協議、検討する。
- ・運営委員会は、地域内の連携強化のため「まず知り合うことから」というスタンスで協議を重ねている。

基本目標の「働くところがあり」に込めたやりがいやいきがいにつながるよう、地域住民に幅広い参加を促すタイムリーな情報発信に努めた。また、「チーム大殿」の視点で広報紙「地域情報みんなのおおどの」を発行した。今後は紙面づくりにも地域の皆さんの声を拾う取り組みを進めていきたい。

引き続き、地域の良さや魅力の再発見と新たな人材の巻き込みにつながる事業を目指して、まちづくりを知ってもらう、参加してもらう、参画してもらう、それぞれの段階で関われるメニューを用意するなど、会員が支える事業から住民が参画する事業へシフトしていく仕掛けを検討していきたい。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,905,144円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:3名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費及び事務費</p> <p>(成果・評価) 新規雇用1名を迎え、業務の見直しと効率化及び調整業務に重点に置いた運営に努めた。</p> <p>(今後に向けて) 「チーム大殿」構想に向けた中間支援として、誰もが担える事務局を目指したい。</p>

(2) 地域振興

事業名	地域情報の発信と広報活動事業
事業費	624,773円
事業概要	<p>(実施内容) ホームページの定期更新。広報紙一元化「地域情報みんなのおおどの」発行。</p> <p>(実施時期) 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>(参加人数) 182人</p> <p>(成果) 事業の告知・報告のほか、地域の各団体からの情報を発信できた。紙面を通じ、やまぐち元気・未来トークへの意見募集など地域の皆さんの参画を促した。</p> <p>(評価) 広報紙「地域情報みんなのおおどの」発行。事業目的の共通理解にたって年度ごとの「到達点」を明確にし、段階を踏んだ調整を進めていく必要がある。</p> <p>(今後に向けて) 地域の皆さんを巻き込んだ情報発信のありかたを引き続き検討していく。</p>

事業名	地域行事の活動支援事業
事業費	401,912円
事業概要	<p>(実施内容) ほたる鑑賞week! ほたるまつり、大殿ふるさとまつり活動支援(委託費等)、成人式集合写真・メッセージ集作成。</p> <p><u>中止した事業</u>: 町内親睦大運動会種目支援、大殿地区ロードレース大会活動支援</p> <p>(実施時期) 令和4年11月～令和5年1月</p> <p>(参加人数) 246人</p> <p>(成果) 地域行事が中止・縮小となり、会議や広報紙を通じた告知を丁寧に行うことにシフトした。</p> <p>(評価) 実行委員会や関係団体との連携を意識づける機会となった。</p> <p>(今後に向けて) 事業を通じた連携強化や住民の参加意識の醸成を図っていきたい。</p>

事業名	地域の地縁の輪づくり事業
事業費	93,619円
事業概要	<p>(実施内容) 地縁の復活をめざして取り組んでいることを実行委員会で共有し、コロナ禍にあってもできることとして、各町内会「大殿七夕ちょうちん」の設置と、昨年同様「お家で軒先ちょうちんを飾ろう」と呼びかけた。来年度はちょうちんまつりが全面的に実施できるように、ちょうちんを確認した。</p> <p>(実施時期) 令和4年7月～令和5年2月</p> <p>(参加人数) 310人</p> <p>(成果) ちょうちん事業では、各町内会「大殿七夕ちょうちん」の設置と、軒先ちょうちん100セットの協賛をいただいた。飾った写真を送ってもらい、HIPで軒先ちょうちんギャラリーとして発信することができた。</p> <p>(評価) 各町内会に「大殿七夕ちょうちん」の復活を呼びかけた。また、「軒先ちょうちん」も地域の皆さんの協力が得られた。LEDライトを使用してもらい、火事が起こらないよう安全に配慮した。</p> <p>(今後に向けて) 会員による事業運営から住民を巻き込んだ事業運営にシフトしていくという視点も入れた協議を深めるとともに、参加したくなる募集告知の打ち方も検討していきたい。また、100セットのちょうちんが、どのように飾られて、軒先ちょうちんの効果はあったのか検証していく。</p>

事業名	地域コミュニティ推進事業
事業費	988,020円
事業概要	<p>(実施内容) 町内会を中心とした関係団体との連携強化。活動拠点の充実。</p> <p>(実施時期) 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>(参加人数) 500人</p> <p>(成果) 会議は3密対策を徹底して実施。顔を見て話すことで互いに共有し合うという意識が高まった。</p> <p>(評価) 参画した実感のある会議運営の更なる工夫が必要。また、各団体の得意分野や困りごとなどを共有し、「チーム大殿」を意識した活動へつなぐ視点や仕掛けが必要。</p> <p>(今後に向けて) 参加者が「チーム大殿」を意識した活動へつなげる視点が持てるような会議運営を模索していく。</p>

事業名	地域コミュニティ推進事業(つながり)
事業費	181,406円
事業概要	<p>(実施内容) 研修事業の実施 (庭木の学校5月・10月実施、里山の学校(山登り)11月、ボランティアの学校8月・12月、消防出初式の視察研修1月中止)</p> <p>(実施時期) 令和4年5月14日・10月15日、11月3日、8月21日・12月18日</p> <p>(参加人数) 136人</p> <p>(成果) 研修事業では参加者の学習意欲やボランティア意識の把握ができた。5月・10月に実施した庭木の学校では環境美化活動ができた。里山の学校は初心者向け登山として企画した。新規事業のボランティアの学校は、8月と12月に実施。「ボランティアとはなんぞや・・・」についてワークショップを行い、私たちの考える大殿型ボランティア活動を共通認識した。</p> <p>(評価) 研修事業は新たな参加者を巻き込むための学校シリーズ(多様なメニュー)の検討や参加者同士の交流を深める工夫も必要。健康維持を目的に参加できるものなど。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、地域の良さや魅力の再発見と新たな人材の巻き込みにつながる事業を目指して、まちづくりを知ってもらう、参加してもらう、参画してもらう、それぞれの段階で関わるメニューを用意するなど、会員が支える事業から、住民が参画する事業へシフトしていく仕掛けを検討していく。</p>

事業名	助成金交付事業
事業費	500,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域づくり計画に掲げた課題の解決につながる事業を実施する10団体に助成金を交付した。そのうち、2団体が新規、1団体が再申請。</p> <p>(実施時期) 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>(参加人数) 68人</p> <p>(成果) 厳正な審査の実施及び次年度募集への申し送り事項が整理できた。</p> <p>(評価) コロナ禍ではあったが、事業の事前告知で申請しやすい仕組みづくりに努めた結果、交付団体が増えた。また、交付金額が予定をオーバーしたため調整した。</p> <p>(今後に向けて) 助成金額の増額、募集案内や審査委員の見学結果などを発信し、地域での認知度を高めるよう工夫していく。</p>

(3) 地域福祉

事業名	三世代交流事業①
事業費	27,353円
事業概要	<p>(実施内容) 三世代交流事業として令和4年度「大殿ペタンク大会」を開催。</p> <p>(実施時期) 令和4年12月11日</p> <p>(参加人数)80人</p> <p>(成果) 令和4年度「第6回大殿ペタンク大会」は、事前にかくわくチャレンジ教室に組み込んでペタンク体験会を実施。大会当日は3密対策を行い、スタッフは進行、タイムキーパー、記録など役割分担もスムーズに運用できた。審判は今回も体育委員会からの協力が得られ、「チーム大殿」が感じられる事業となった。参加4チーム、毎年子どもの参加があり、続けていきたい。</p> <p>(評価) 「チーム大殿」の意識で体育委員会との連携が進んだほか、参加者が楽しく交流できる場になってきている。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、子どもたちの参加を促すため「わくわくチャレンジ教室大殿」との共催や体験会を視野に実施していく。</p>
事業名	三世代交流事業②
事業費	13,080円
事業概要	<p>(実施内容) 「グラウンドゴルフ大会」を開催。</p> <p>(実施時期) 令和4年10月30日</p> <p>(参加人数)80人</p> <p>(成果) 第2回「グラウンドゴルフ大会」を開催した。3チーム18人での大会となった。初めてグラウンドゴルフを体験した人もいたが、簡単なのですぐに覚えることができた。老人クラブの企画で進行、記録などスムーズに開催できた。ニュースポーツを十分に楽しむことができた。</p> <p>(評価) 2回目の開催だったので、スタッフもルールを把握し、参加者同志が楽しく交流できる場になった。次年度は子どもの参加を呼びかけ、三世代が交流できる事業として期待したい。</p> <p>(今後に向けて) 今回は子どもの参加がなかったので、参加を促すための工夫が必要。「わくわくチャレンジ教室大殿」との共催を視野に実施していく。</p>

事業名	健康づくり事業:健康体操教室活動支援事業
事業費	40,000円
事業概要	<p>(実施内容) 行くっちゃ！おおどの健康体操教室への活動支援。</p> <p>(実施時期) 令和4年5月～令和5年3月</p> <p>(参加人数) 720人</p> <p>(成果) 健康寿命を伸ばすことに意欲のある人が集まり、高齢者の健康づくりに役立っている。大殿ペタンク大会への参加をきっかけにペタンクの貸出回数も増え、ペタンク体験人口を増やすことにつながっている。</p> <p>(評価) 高齢者の健康づくりへの関心が高まることや仲間づくりに寄与することが期待できる。</p> <p>(今後に向けて) 仲間づくりから町内会等で老人クラブ結成へとつながることを期待し、活動支援を継続していく。</p>

事業名	健康づくり事業:健康ウォーキング事業
事業費	24,850円
事業概要	<p>(実施内容) 三世代交流事業として健康ウォーキングを実施。</p> <p>(実施時期) 令和4年9月11日、11月27日</p> <p>(参加人数) 122人</p> <p>(成果) 事業実施にあたり、部会員からコースの案を出してもらい、募集内容や役割分担などを部会全体で協議して準備を進めた。日頃気づかない景色や、大殿地域の歴史あるお寺を拝観しながら、秋を満喫するウォーキング事業が実施できた。</p> <p>(評価) 誰でも気軽に健康づくりに取り組めるように企画したウォーキング事業は、事業の目的と参加の意欲とのマッチングがうまくできた。</p> <p>(今後に向けて) 継続実施や回数を増やしていくために、健康づくりへの意識づけや参加者同士の交流の持ち方を工夫していく。親子ペアでの参加等で、子供の参加を増やしていくことが課題。</p>

事業名	おおどのたすけあいのまちづくり事業
事業費	80,000円
事業概要	<p>(実施内容) おおどのたすけあいのまちづくり事業の情報共有、ボランティア育成活動の支援。</p> <p>(実施時期) 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>(参加人数) 300人</p> <p>(成果) 来るっちゃおおどのいきいき広場(つどいの場づくり)「介護予防体操教室」や「調理と会食」などの情報共有。1月28日、2月2日に介護ボランティア育成講座「ボランティアのきっかけづくり講座」を開催。</p> <p>(評価) ボランティア活動について、聴覚障害のある人への支援と手話による日常会話、認知症の理解と支援、障がいのある方への支援と介護機器の取り扱いをテーマに実技を交えて講習を行った。実技体験により、実感できた。修了証を授与した。</p> <p>(今後に向けて) 日頃から障がいのある人への配慮を考えながら生活することが大切。「介護ボランティア育成講座」の活動支援を継続するとともに、参加者のニーズに合わせた企画を考えて提案していく。しっかり協議した上で、進めていき協力していく。</p>

(4) 安心・安全

事業名	大殿地区安心安全のつどい事業
事業費	119,710円
事業概要	<p>(実施内容) 安全意識・災害時の意識啓発を目的とした「大殿地区安心安全のつどい」事業で、同時開催の「大殿ふるさとまつり」が縮小開催となったため、通常より短時間での事業となった。</p> <p>(実施時期) 令和4年11月13日</p> <p>(参加人数) 200人</p> <p>(成果) コロナ禍での事業実施の考え方、できることを少しでもやろうと、縮小開催となった。消防・警察へ参加協力。雨のため初期消火体験は中止となった。地域の安心・安全意識を高めることができた。</p> <p>(評価) つどい事業は部会協議を重ねて企画を練り上げた。部会員スタッフと大殿中OTK3名で協力してつどいを運営できた。ふるさと祭りと同時に開催による活動は、雨のため初期消火体験は中止となった。消防体験コーナー、警察車両展示撮影コーナーには大勢の参加者があり、消防団、警察の方のご協力により安心・安全意識を高めることができた。</p> <p>(今後に向けて) イベントコーナーのスタッフ不足という課題をふまえ、企画運営を検討していきたい。</p>

事業名	自主防災活動推進事業
事業費	26,373円
事業概要	<p>(実施内容) 自主防災活動推進、住民の防災意識を高めることを目的とした「防災の学校」を実施した。</p> <p>(実施時期) 令和4年12月4日</p> <p>(参加人数) 60人</p> <p>(成果) 自主防災推進活動事業の研修活動として、防災意識や防災力を高めるきっかけとなるような内容を選びました。小学4年生以上(大殿地域にお住まいの方)を募集し6つのミッションを2グループに分かれてチャレンジしました！ビニール袋でご飯を炊いて、カレーライスを食べる、消防士さんとロープワーク、ダンボールベッド体験等を行い、防災意識が高まりました。</p> <p>(評価) 講師の説明がわかりやすくスムーズに進行できた。感想や質問からも参加者の防災意識が高いことがうかがえた。</p> <p>(今後に向けて) 地域の防災意識を高めるための学習活動を継続していく。3密対策をしっかりとした上で、参加者を増やして、大人も子供も楽しく勉強できる場にしたい。</p>

事業名	地域見守り活動事業
事業費	25,438円
事業概要	<p>(実施内容) 部会と大殿小PTAの共催で見守り関係団体懇談会を開催した。</p> <p>(実施時期) 令和4年8月24日、12月6日</p> <p>(参加人数) 52人</p> <p>(成果) 今年は、18団体が参加し2回懇談会を開催。1回目は、通学路の合同点検実施、登校時の見守り・立哨状況、要望や今後の活動について意見交換を行いました。地域内の課題、改善事項等について、各見守り関係団体の方、住民の方との話し合いを継続し、連携を図っていききたい。2回目は、山口県警交通課交通総務課の方に「ボランティアが実践する交通安全、見守り」と題して講演をしていただき、今後の取り組みの参考になりました。団体共通の見守りタスキを作成し、誰でもできる見守りを実施していく。</p> <p>(評価) 参加団体が増えていることから見守り活動への期待は高まっている。</p> <p>(今後に向けて) 「チーム大殿」の視点での懇談会の継続実施。ゆるやかな見守りのルールづくりと実効確保のための協議を深めていききたい。見守りタスキを付け見守り活動を進めていく。</p>

事業名	反射鏡設置事業
事業費	25,330円
事業概要	<p>(実施内容) 各町内会に要望調査を行い、1件(木町自治会)実施。</p> <p>(実施時期) 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>(参加人数) 33人</p> <p>(成果) 事業の進捗について情報共有した。</p> <p>(評価) 当該事業は交付金とは別の枠組みでの補助金交付が望ましい。</p> <p>(今後に向けて) 自治会活動の手引きに組み込む等、交付金の枠組みから外してもらうことを要望したい。</p>

(5) 環境づくり

事業名	環境整備事業
事業費	1,063,117円
	<p>(実施内容) 地域内の環境整備(作業資材費及び処分費)</p> <p>(実施時期) 令和4年4月24日、10月18日</p>

事業概要	<p>(参加人数) 71人</p> <p>(成果) 庭木の学校での研修にあわせて環境整備を実施した。生ごみストッカーを購入し、必要とする各町内会へ配布。</p> <p>(評価) 研修事業(庭木の学校)への参加者の声からも環境整備への関心は高い。生ごみ問題の解決に役立てる。</p> <p>(今後に向けて) センター定期利用団体の清掃活動との同日開催での作業で、参加者同士の交流を深める工夫をしていく。各町内会の困りごとを手助けし、問題解決していく。</p>
------	--

事業名	土木工事(法定外公共物・単市土地改良)平成28年度より市に返還
事業費	-
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>(実施時期)</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて)</p>

(6) 地域個性創出

事業名	伝統文化の保存継承事業
事業費	29,536円
事業概要	<p>(実施内容) 地域のお宝(歴史、文化、祭り)をより深く知る 「まちあるき学習会」は10月23日(日)の山口市ヘルシーウォーキング(大殿)で立ち寄るポイントに重点を充て、大殿の歴史や魅力について学ぶ学習会。学習会で得た知識を翌月(10月23日)に行われる『ヘルシーウォーキング大殿』で新たな歴史の発見に活用した。 「山口総鎮守・今八幡宮の歴史」、小方礼次宮司さんの講演。地域のお宝(歴史、文化、祭り)を知る。</p> <p>(実施時期) 令和4年9月24日、令和5年1月29日</p> <p>(参加人数) 150人</p> <p>(成果) 「まちあるき学習会」は10月23日(日)の山口市ヘルシーウォーキング(大殿)で立ち寄るポイントに重点を充て、大殿の歴史や魅力について学ぶ学習会でした。学習会で得た知識を翌月(10月23日)に行われる『ヘルシーウォーキング大殿』で新たな歴史の発見活用になった。 「山口総鎮守・今八幡宮の歴史」、小方礼次宮司さんの講演会。参加者16名アンケートでは、「神社のことが好きなので、大変勉強になりました」「大殿地域のことを知る機会になりました。」との声があった。今後も、地域のお宝(歴史、文化、祭り)を再発見・発信し続け大殿地域の魅力を伝えていきたいと思っている。</p> <p>(評価) 地域をよく知る人、知らない人、参加した皆さんに興味を持ってもらえた。今後もアンケート結果を参考にして、この事業を地域に広めていきます。また、地域のお宝・魅力を発信する事業として、まちあるきを計画しており、地域の皆さんの参加が大いに期待される。</p> <p>(今後に向けて) 会員による事業運営から住民を巻き込んだ事業運営にシフトしていくという視点も入れた協議を深めるとともに、参加したくなる募集告知の打ち方も検討していきたい。</p>

事業名	地域活性化事業
事業費	40,049円
事業概要	<p>(実施内容) 体育推進員の研修参加支援を行い伝達講習として部会でクッブ体験も実施した。</p> <p>(実施時期) 令和4年5月～令和5年3月</p> <p>(参加人数) 73人</p> <p>(成果) 研修参加支援についての部会協議により体育振興に関する情報共有ができた。</p> <p>(評価) 推進種目を決めたことで、体育推進員さん等の研修参加を促す支援につながった。</p> <p>(今後に向けて) 推進種目の体験会や将来的に、クッブ大会を体育委員会とやすらぎ部会で共催実施することも視野に、にぎわいの創出の観点からも協議を深めたい。ニュースポーツを広めていきたい。</p>